

〔主人公が家庭教師先の教え子である沙帆の部屋に入る〕

先生、こんにちは

今日も暑いですね

沙帆の部屋にも、冷房あれば良かつたんですが

あ、それよりこれ、見てください

〔沙帆は主人公に数学のテストの答案用紙を見せる〕

(とても嬉しそうに)

沙帆、数学 100 点でした！

先生が二次方程式、教えてくれたおかげです

(→ここまで)

先生、約束覚えてますか？

100 点とつたら、沙帆のお願い 1 つ聞くって約束です

(安堵したように)

良かつた

忘れてたら、絶交でしたよ

(→ここまで)

(恥ずかしげに)

お願ひは、その……

沙帆、先生のことが……好きです

だから、先生……沙帆の奴隸になつてください！

(→ここまで)

なんでつて……そりや、恋人も悪くないです

でも男の人って、すぐ浮気するでしょう？

(強気で)

そんなの絶対嫌です

奴隸にすれば、先生はずつと、沙帆のものですから

(→ここまで)

それに先生にとつても、悪い話じやないと私は

(無聲音囁き)

先生、足フェチでしよう？

(→ここまで)

バレてないと思ってました？

沙帆が問題解いてるところを見るふりして、

視線を足下に向けてたの、気づいてましたよ

気になりますか？ 沙帆の靴下

女の子が一日履いた靴下で、ぎゅーって踏まれる妄想、
してるんですか？

奴隸になつたら、蒸れた足で可愛がつてあげますよ

(←「たつぱり」を強調)

蒸れ蒸れ靴下を、たつぱりクンクンペロペロさせてあげます

もちろん、生足にも奉仕させますね

足の指、ちゅーちゅーしてもらいます

甘やかしそぎるのは良くないです、ちゃんと調教もしますけど

(独り言、思案しているように)

何がいいかな……

(→ここまで)

やつぱり、沙帆の匂いを覚えてもらいましょう

もちろん、足の匂いです

ちゃんと覚えたか、テストもしますよ

目隠しして靴下を嗅がせるので、

右と左、どつちかを当ててください

(楽しそうに)

正解なら、ご褒美

おちんちん、手でシコシコしてあげます

(→ここまで)

(少し冷たい感じで)

外したら、調教のやり直し

お仕置きも兼ねるから、ちょっとハードになりますよ

(→ここまで)

大丈夫です

合格すれば、ひどいことはしません

決心つきましたか？

沙帆の奴隸になるなら、跪いて爪先にキスしなさい

(嬉しそうに)

ふふ、良かつた

そういう素直なところ、好きですよ♡

(→ここまで)

キスも上手です

いつかこんな日が来ると思って、練習してましたか？

(←「奴隸」は言い淀む感じで)

今から先生は沙帆の奴隸……

いえ、先生は足フエチだから、足奴隸ですね

ご主人様の言うことは、絶対

沙帆に逆らつたら、お仕置き

分かりましたか？

では、調教を始めますよ